



国連軍として 韓国戦争に参加した国々



アメリカ

参戦兵力
1,789,000人
参戦軍種
陸軍・海軍・空軍
参戦開始日
1950年7月5日



イギリス

参戦兵力
56,000人
参戦軍種
陸軍・海軍
参戦開始日
1950年9月4日



オーストラリア

参戦兵力
17,164人
参戦軍種
陸軍・海軍・空軍
参戦開始日
1950年10月5日



オランダ

参戦兵力
5,322人
参戦軍種
陸軍・海軍
参戦開始日
1950年12月11日



カナダ

参戦兵力
26,791人
参戦軍種
陸軍・海軍・空軍
参戦開始日
1951年2月15日



ニュージーランド

参戦兵力
3,794人
参戦軍種
陸軍・海軍
参戦開始日
1951年1月28日



フランス

参戦兵力
3,421人
参戦軍種
陸軍・海軍
参戦開始日
1950年12月13日



フィリピン

参戦兵力
7,420人
参戦軍種
陸軍
参戦開始日
1950年10月1日



トルコ

参戦兵力
21,212人
参戦軍種
陸軍・空軍
参戦開始日
1950年11月12日



タイ

参戦兵力
6,326人
参戦軍種
陸軍・海軍・空軍
参戦開始日
1950年11月22日



南アフリカ

参戦兵力
826人
参戦軍種
空軍
参戦開始日
1950年11月19日



ギリシャ

参戦兵力
4,992人
参戦軍種
陸軍・空軍
参戦開始日
1951年1月5日

韓国戦争の参戦国は
直接戦闘に関わった16カ国と
医療援助などを行った6カ国など、
合計22カ国。



直接戦闘に関わった国

医療援助を行った国

出所：韓国・国防部 軍事編纂研究所の『統計で見る韓国戦争』(2014年6月)より



ベルギー

参戦兵力
3,498人
参戦軍種
陸軍
参戦開始日
1951年3月6日



ルクセンブルク

参戦兵力
100人
参戦軍種
陸軍
参戦開始日
1951年3月13日



エチオピア

参戦兵力
3,518人
参戦軍種
陸軍
参戦開始日
1951年7月11日



コロンビア

参戦兵力
5,100人
参戦軍種
陸軍・海軍
参戦開始日
1951年8月1日



スウェーデン

派遣医療従事者
1,124人
派遣先
赤十字病院
参戦開始日
1950年9月25日



インド

派遣医療従事者
627人
派遣先
野戦病院
参戦開始日
1950年12月4日



デンマーク

派遣医療従事者
630人
派遣先
病院船
参戦開始日
1951年3月10日



ノルウェー

派遣医療従事者
623人
派遣先
移動外科病院
参戦開始日
1951年7月19日



イタリア

派遣医療従事者
128人
派遣先
赤十字病院
参戦開始日
1951年12月6日



ドイツ

派遣医療従事者
117人(医師のみ)
派遣先
赤十字病院
参戦開始日
1954年5月17日

国連 和 平 紀 念 館

韓国はあなたのことを
忘れていません。

韓国のことを忘れない
あなたのように。

国連平和記念館

「国連平和記念館」は、大韓民国の自由守護のために韓国戦争で犠牲になった国連軍参加国と参戦勇士を追悼して建てられた世界唯一の記念館です。「世界平和の種を撒く」という理念を伝える常設展示および企画展示の開催や、国連軍参加国を記念する事業、人材育成を目指した様々な教育事業などを行っています。

主な事業

国連軍参加国・参戦勇士に関する記念事業

- ・国連軍参戦勇士の歓迎行事
- ・国連ピースロード
- ・「国連軍参戦の日」の記念式典など

教育事業

- ・UNESCOアジア太平洋国際理解教育院における世界市民教育
- ・平和スクール
- ・UNPM(国連平和記念館)アカデミーなど

国際交流事業

- ・国際機関の訪問および進路探訪
- ・国連軍参加国を支援する海外ボランティア活動など

広報事業

- ・参戦国の歴史文化フェスティバル
- ・飢餓体験、難民キャンプなど

1F

企画展示室・韓国戦争室・VR体験ゾーン

VR体験ゾーン

国連軍参加国(アメリカ、イギリス、タイ、スウェーデン)と韓国国連平和維持軍の軍服を試着してみるMR(複合現実)体験のほか、1950年8月の洛東江(ナクトンガン)戦線における多富洞(タブドン)の戦いに参戦した少年兵になり、当時にタイムスリップするVR体験も可能。

企画展示室

常設展示室では紹介し切れなかった特別なテーマを選定し、様々な視点でその意味を考えてみる。

韓国戦争室

韓国戦争と国連の関係を中心に、韓国戦争の勃発から1953年7月27日の停戦協定までの3年1ヶ月間にわたる状況を主要遺物や映像で伝える。

2F

国連参戦記念室・国連国際平和室

国連参戦記念室

国連軍参加国と参戦勇士の犠牲の上に成り立った平和についてその意味を考えるところ。朝鮮半島の平和を守るために戦争参加や医療援助を行った22カ国の活動を展示。

国連国際平和室

国際連合の誕生から世界の平和のためにこれまでやってきた国連の活動がわかりやすくまとめている。地球のあらゆるところで苦しんでいる人々の惨状を伝えると同時に、彼らに対する国連の支援活動も紹介。

UNPM 平和センター

UNESCOアジア太平洋国際理解教育院(UNESCO APCEIU)の世界市民教育釜山(ブサン)館が運営。学生や教師、外国人など年間3,000人以上の人が教育を受けている。

3F

資料室

韓国戦争関連の専門書籍や、国連軍参加国と国連関連の資料、一般図書など約3,000冊以上の書籍と資料が閲覧ができる「小さな図書館」を運営。

4F・5F

展望台

国連軍参戦勇士が眠っている国連記念公園と、戦争の痛みを乗り越えて目覚ましい発展を遂げた釜山の街並みが一望できる。

屋外

屋外展示場

国連軍の韓国戦争参戦70周年を記念して造成されたところ。国連軍参加国や国連軍関連の様々な企画展示会を開催。

モバイルアプリ展示に関するご案内

ICT基板のスマート展示システムが構築されている国家記念館。記念館関連アプリ(2種)では、「所蔵遺物のに関する情報案内」「AR展示コンテンツの体験」「自動展示案内サービス」などが利用可能。

ダウンロード

1. Google PlayまたはApp Storeで「UN Peace Memorial Hall(国連平和記念館)」を検索 ▶ 「War & Military Museums Smart Guide(戦争・軍事博物館のスマート展示案内)」もしくは「Guideto Memorial Facility Hall(顕忠施設記念館の展示案内)」のうち1つを選択してダウンロード ▶ 「UN Peace Memorial Hall(国連平和記念館)」のコンテンツをダウンロード(無料)。
2. QRコードを読み取ってダウンロード(無料)。

利用方法

自動展示案内機能を活性化し、個人のイヤフォンを持参して記念館の展示を観覧。



War & Military Museums Smart Guide

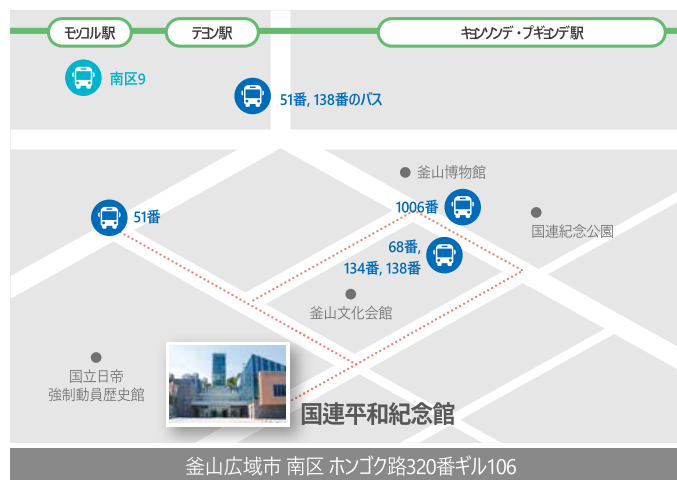


Guideto Memorial Facility Hall

観覧案内

- ・開館日 | 火曜日～日曜日
- ・休館日 | 月曜日、1月1日、ソルラル(旧暦1月1日)およびチュソク(旧暦8月15日)の当日
- ・観覧時間 | 10:00 ~ 18:00
- ・観覧料 | 無料
- ・駐車 | 無料

アクセス



+ 地下鉄をご利用の場合

- 2号線モッコル駅3番出口 ▶ 南区9番マウルバスに乗り換え
- 2号線テヨン駅5番出口 ▶ 51番または138番のバスに乗り換え

+ 市内バスをご利用の場合

- 68番、134番、138番または138-1番 ▶ 「UN(国連)公園・釜山文化会館」で下車 ▶ 徒歩約6分
- 51番 ▶ 「ソッポ小学校」で下車 ▶ 徒歩約10分
- 1006番 ▶ 「市立博物館・釜山文化会館」で下車 ▶ 徒歩約10分

+ マウルバスをご利用の場合

- 南区9番 ▶ 「国連平和記念館」で下車
- 南区10番 ▶ 「UN(国連)平和公園」で下車 ▶ 徒歩約6分

